

N P O 通 信 N o . 2

前期講座盛況里に終了

前期講座より特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー（以下N P Oと略記）が講座運営に参加し、無事終了できました。これもひとえに受講生の皆様、特に運営世話人の皆様方のご支援とご協力の賜物と思い、感謝いたします。講座は財団直営の部分とN P O運営の部分、さらにその中に委託講座、自主運営講座、ワークショップと細分されております。N P Oもそれらの違いを「N P Oからのお知らせ」等を通してご理解いただけるように努めましたが、戸惑いを完全に防げるまでにはいたりませんでした。今後も受講生の皆様へのN P O実情のご理解とご協力をお願いするための努力を続けてゆきますので引き続きのご支援をお願いいたします。

N P Oの対応（前期）

N P Oの第1回通常総会において2007年度改定事業計画および収支予算書の承認を頂きました。これを実現してゆくべく組織および規約・会計システム等の整備を引き続き行い、法人としての活動に入っております。N P Oが運営に参画し、かわさき市民アカデミー（以下アカデミーと略記）のあり方も変わってまいりました。財団と協議し、「会員のてびき」を改定し、配布いたしました。一読していただければアカデミーの概要が理解できますので、是非お眼通しください。また講座等の運営のため運営世話人の募集を行いました。運営世話人の役割等が明確に提示されない部分がありながらも、自主運営の主旨をご理解いただき、企画・運営に御参加頂きました。後期に向けて「運営世話人のてびき」と「自主企画。ワークショップ07年度後期運営基本ルール」を作成して、役割、機能の明確化を行い、後期開講に備えました。

対応は更にダイナミックに（後期）

後期講座の受講生数は前期を上回りました。例年後期は前期に比し若干の落ち込みがあるのですが、今回は逆の結果になりました。受講生の皆様のアカデミーを盛り上げようとする熱意の賜物であり、N P Oはさらに受講しやすい環境作りに努力してゆく所存です。まず受講生の皆様の声を運営に反映させるためのシステム作りを開始しました。アンケート、提案箱の設置等により頂いた御意見のうち運営委員会にかかわる問題はN P O選出の運営委員を通じて該委員会に提案し、次期カリキュラムに反映されるように要望いたします。N P O自身の問題は理事会で検討し、「N P Oからのお知らせ」で回答いたします。財団の問題は三者協議会の議題としてあげ、「N P Oからのお知らせ」で回答いたします。またホームページの開設準備もいたしておりますので、その中に受講生同士の意見交換の場を作る検討も始めつつあります。さらに「運営世話人のてびき」の内容を実施するためのマニュアルもN P O事務局で作成・配布いたします。N P Oでは当面する課題に対して小委員会を設け対処案を作成し、迅速に対応するべく活動中です。来年度は委託講座の大部分がN P Oの自主企画講座へ移行する趨勢にあります。講座の運営だけではなく、カリキュラムの編成等にもN P Oの比重が高まってまいります。アカデミーは市民による、市民のための学習機関です。受講生の皆様もN P Oを通じて積極的に講座運営に参加し、私たちのアカデミーを私たちのために役立つ方向に盛り上げてゆきましょう。

（文責：折居 晃一）